



先生方と魅力化スタッフで「総合的な探究の時間」の研修会を行ないました

能登高校が春休み中の4月初旬。新たに異動して来られた先生方や新採で能登高校に着任された先生方が新年度に向けた準備で大忙しの中、能登高校の先生方向けの「総合的な探究の時間（総探）」伴走者研修が行われました。

ワークショップ形式で行なわれたこの研修では講師（ファシリテーション）を魅力化コーディネーターの木村が務めました。（研修には魅力化スタッフと町役場担当者も参加しました）

能登高校では2019年度から総探で地域課題探究に取り組んできており、中心となって担当してこられた先生方には蓄積されたノウハウがあります。また昨年度、14名の先生方と5名の魅力化スタッフで生徒の探究活動のメンター（伴走者）となって総探を進めたのですが、先生方からは多くの気づきとともに苦労や悩みの声がたくさん出てきました。

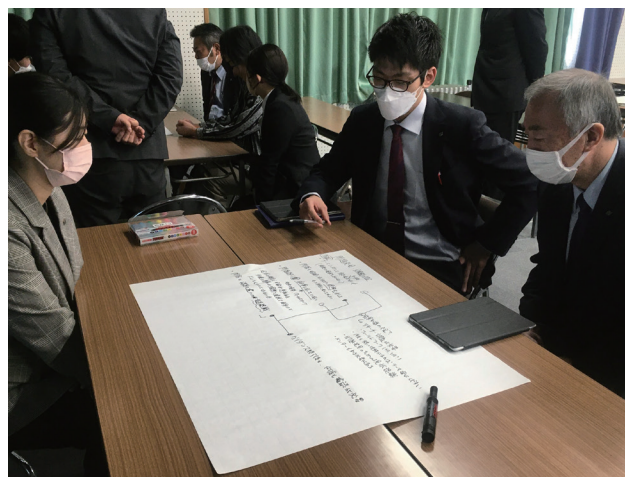
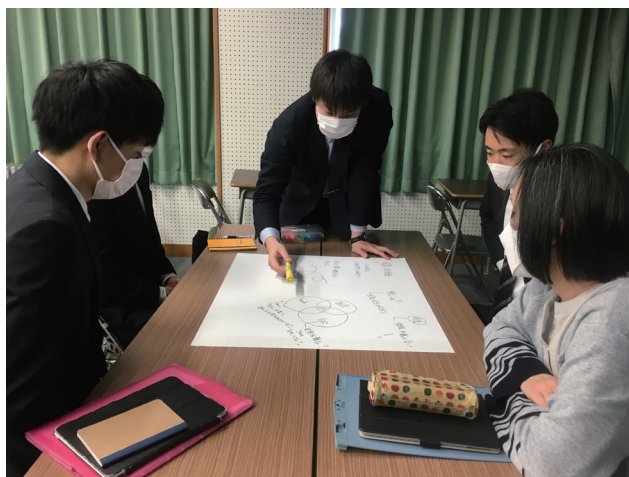
先生方から多く寄せられた「3つの悩み」を問いとして提示して、対話の場を3回繰り返して先生方と魅力化スタッフとで話し合ってもらいました。

対話を繰り返すことで先生方の言葉の中から「より良いメンター」になるためのたくさんのヒントが生まれていました！

新任からベテランまで、総探のメンター経験や思い、考えを語り合う姿は「探究の探究」そのものでした。能登高校の先生方の熱意って本当にすごい！熱いです！

総探は教育活動としての目標・目的はもちろんありますが、進め方にこれといった1つの正解があるわけではありません。だから先生方にも生徒と一緒に探究を楽しんでもらうのがイチバン！

今年度の総探がとても楽しみになる研修でした。



地域の探究実践者と語る会 2023

4月27日（水）能登高校の1・2年生を対象に「地域の探究実践者と語る会 2023」が開かれました。

能登高校では生徒が自ら課題を見つけ、その解決に向けて取り組む「総合的な探究の時間」という授業を実施しています。今回は、実際に地域の課題と向き合って仕事をしている、つまり実践的な探究に取り組んでいる方々をお招きし、トークセッションを行いました。この取り組みは昨年に続き2回目の開催です。

海洋生物・国際協力・芸術・林業・報道・デザイン・スポーツなどなど、多種多様な分野で探究活動を続ける方々が参加し、能登高校生は新たな発見や驚きを経験しました。

能登高校生の1年間に及ぶ探究活動はこれからスタートします。自分たちの興味のある探究テーマを見つけ、実際に調査や実験を行って問題解決に取り組んでいきます。

お越しいただいた探究実践者のみなさま、地域の皆さま、ご協力ありがとうございました！そして、彼らの探究と成長を今後とも応援よろしくお願いいたします！



能登高留学3期生がやってきました

2021年度から始まった能登高留学も早いもので3年目。3期生を迎えました。

4月10日に行われた能登高校始業式に続き、3期生の歓迎式が行われ、壇上に上がった3名の留学生は大勢の在校生の前で緊張しつつも一人ひとり堂々と留学への期待と抱負を話しました。

翌日には地元の北國新聞に記事がバッチリ掲載されました。町を歩けば「新聞に載っていた留学生だね」と声を掛けられることも。

楽しく思い出に残る1年になるといいですね！

慣れない環境で留学生活を始めた3期生たち。能登町が彼女たちの新しい故郷になるように町民の皆さまとたくさん交流してほしいので、ぜひご協力お願いいたします。

留学生の様子は能登高留学 WEB サイトで随時お伝えしていきます。



▲入学式の様子

お知らせ

◇能登高校魅力化プロジェクト公式サイト/SNSでもお知らせを随時掲載しています。



公式サイト



Facebook